

活動報告

団体名	コミサボひろしま
活動名	被災により、住み慣れた地域を離れざるを得ない状況にある被災者の家屋再生支援、および、集会所等コミュニティの拠り所再生支援を通じた、生活再建支援事業
活動期間	2021/01/01～2021/06/30
活動の成果	<p>活動成果</p> <ol style="list-style-type: none"> 具体的な家屋再生を通じた住民の帰還 <ul style="list-style-type: none"> 実施件数（現在継続も含む）：8件（集会所2件、民家6件） 当初帰還を諦めていた被災者が、6世帯帰還される（準備中：2世帯） 集会所の再生による地域の集いの場所の回復を通じ地域力を向上し 活動を通じた地域へプラスの変化が生まれる <ul style="list-style-type: none"> 集会所再生事例を通じ、八代市社会福祉協議会による西鎌瀬地区で「集会所再生プログラム」を開始される 地縁団体による解体家屋からの古材回収と利活用が継続して実施される 地元有志による被災を免れた「空家」を活用した帰還に関する協議等、活動を通じ様々な意見交換を行うことで積極的な活動が見られるようになった 地縁団体間と過去の被災地支援の経験も含め意見交換を実施することで、発災から1年がたった現在でも、各団体において活発な活動が実施される。 長期でボランティアとして活動参加のある「秀岳館高校」など、地元若者の参加を通じた災害ボランティアへの理解促進。若者が地域を見る目を得てくれている点など、将来に繋がる副産物が生まれている。 瓦礫撤去等による復旧の進展 <ul style="list-style-type: none"> 地域内の瓦礫や土砂撤去の進展による、復旧の進展が見られた。
寄付者へのメッセージ	<p>この度は、当団体を通じた地域へのご支援大変ありがとうございました。災害発生から1年が経ち、私たちが活動する八代市坂本町では復興商店街がオープンし、復興に向けた町づくり計画の話し合いが進められる一方、家屋解体が進み、更地も目に見えて増えてきています。地域では「住み慣れた町に戻りたい」という希望の声、「このまま被災したみんなが帰ってこなければ、うちの自治会はやっていけない」「また、川が溢れたら怖い」という不安の声など、様々な想いに触れます。そんな中、今回のご支援を得たことで、少しでも「自分の街、家に帰りたい」「地域を再建したい」と希望する住民のニーズに応え、住民さんと一緒に家屋再生を実施することが出来ました。これは、具体的なニーズに対応した住民さんだけでなく、今後の帰還、地域づくりを進めていこうと考えている住民の皆さんにとっても、1つの良き例となり、地縁団体の中などでも同様の動きが見られ、皆さんからの支援を少しでも将来の「より良い復興」に活かせるのではないかと考えています。皆さまのご支援、ご協力本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)